



六ヶ所村にくらしてみても ～核燃料施設と農的生活の間で～

2022年1月16日(日) カフェスロー 山本勇樹

主催：国際環境NGO FoE Japan、カフェスロー 協力：環境=文化NGOナマケモノ倶楽部

自己紹介

- 山本勇樹、1981年生まれ、千葉市生まれ育ち。
- 様々なNPO/NGOの活動に参加
- 2008年～ 六ヶ所あしたの森の立上げに参加
- 2010年～ 六ヶ所村・東北町へ移住（約7年間）
- 2016年～ カフェスロー（東京都国分寺市）

- 現在
 - カフェスロー店長
 - 地域通貨ぶんじプロジェクト事務局
 - 日本トイレ研究所 トイレ向上委員

六ヶ所あしたの森とは

- ・ 誕生のきっかけ：2007年「walk9」

→島根原発から青森県六ヶ所村までの各原発で植樹しながら歩いていくムーブメント。



- ・ その最終地点の植樹場所を「六ヶ所あしたの森」と命名、有志のメンバーで植林場所をエコビレッジへ

山本が六ヶ所に関心を持ったきっかけ

- たまたま聞いていたラジオで映画「六ヶ所村ラブソディー」のはなしを聞く。
- 国際（いわゆる途上国と呼ばれるような国々）問題よりも、日本国内の問題に取り組むことが大切なのでは？

→上映会を地元千葉市で。



山本があしたの森に参加することになったきっかけ

- ・ フィリピンに行って実感
国際協力(支援)よりも、国内問題・課題。
- ・ 六ヶ所村ラプソディーのその後を描いた
「六ヶ所村通信 No.4」がきっかけで。
- ・ 共感の輪を広げていく活動
六ヶ所村でできる、反対運動・脱原発って。。

六ヶ所村とは

エネルギーの村、ろっかしよ

六ヶ所村は、子どもからお年寄りまでが、見学や体験学習などを通じて次世代エネルギーの理解を深められる「次世代エネルギーパーク」事業をスタートしました。

先進的風力発電の集積

風力発電による電力の有効利用や、風力関連産業誘致による先進風力活用地域を目指します。



ウィンドファーム (大規模風力発電施設)

六ヶ所村では国内最大級の風力発電施設で運転を行っています。そのうち34基は、世界初の蓄電池併設型施設です。

- 日本風力開発グループ (二又風力開発 (株)、六ヶ所村風力開発 (株))
- エコ・パワー (株)
- (むつ小川原ウィンドファーム)



次世代自動車普及

家庭用電源で充電できる環境にやさしい「次世代自動車」を活用することで、全国的な普及の展開を後押しします。



センター&パークツアー

エネルギーパークを訪れる人々の窓口となるセンター機能と各施設をつなぐパークツアーを整備・運営します。エネルギーの村、ろっかしよの玄関口となります。



REP 六ヶ所村 Rokkasho Next Generation Energy Park 次世代エネルギーパーク

石油備蓄基地

むつ小川原国家石油備蓄基地は、国の石油備蓄基地の第1号。51基のタンクに全国消費量の12日分の原油を備蓄しています。



放射線安全研究

原子燃料サイクル施設から排出される放射性物質の環境中における動きと生物への影響について、調査研究しています。

- (財)原子力科学技術研究所



トリジェネレーション

電気と排熱、二酸化炭素を利用したエネルギー供給システム(トリジェネレーション)を活用し、花きを生産しています。

- トヨタフローリテック



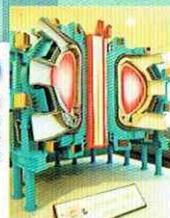
化石燃料

自然エネルギー

核融合エネルギー研究開発

核融合エネルギーの早期実現に向けて、ITER計画を支援するとともにITERの次の発電実証を行う原型炉に向けた取り組みとして、日欧の共同プロジェクト「幅広いアプローチャ (BA) 活動」が進められています。

- 国際核融合エネルギー研究センター



原子燃料サイクル

日本原燃先の敷地の中には、原子燃料サイクルに必要なさまざまな施設があります。これらの施設の仕組みについては、六ヶ所原燃PRセンターでご紹介しております。

- 六ヶ所原燃PRセンター



次世代ニュータウン

尾越レイクタウン北地区には、新エネルギー導入(地熱利用ヒートパイプ)を進めた次世代ニュータウンを整備します。



バイオマス関連施設

植物油からのバイオディーゼルの製造や農畜産・漁業から発生する廃棄物からのエネルギー製造も検討します。



「次世代エネルギーパーク」ってなに？

地球温暖化問題の深刻化や燃料価格の高騰を背景に、太陽光、風力、バイオマスなどの新エネルギーの導入拡大が求められています。そこで経済産業省資源エネルギー庁は、新エネルギーをはじめとする次世代のエネルギーを、多くの人が見て触れる機会を増やし、次世代エネルギーのあり方について理解を深めることを目的に、これらの設備が集積している地域に「次世代エネルギーパーク」の整備を進めています。

なぜ六ヶ所村に？

六ヶ所村は、多くの風力発電施設、原子燃料サイクル関連施設や国際核融合エネルギー研究センター、石油備蓄基地などのエネルギーに関する施設が集まっている全国でも珍しい地域です。このような特徴のある六ヶ所村に次世代エネルギーパークを整備することは、村民の皆様をはじめ、すべての国民の皆様にもエネルギーのこころを知ってもらうことにつながります。

また、全国から人や産業が集まることで六ヶ所村の観光・地域振興に結びつきます。

「六ヶ所村次世代エネルギーパーク」の3つのコンセプト

体験型情報発信

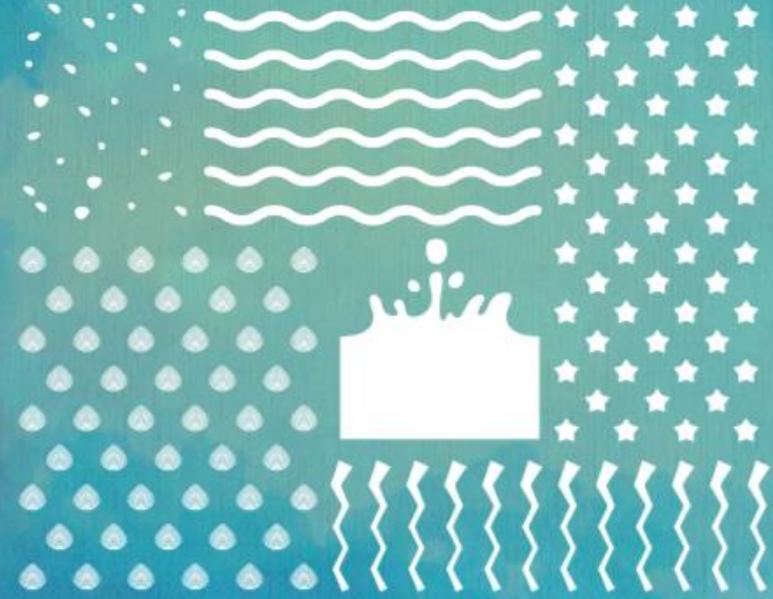
来場者が次世代のエネルギーを実際に見て触れることができる「体験」を通じて理解を深められるパーク。

旧・今・新のエネルギー

過去や現在、未来のエネルギーについて時代背景やエネルギー構造、その移り変わりをたどりながら、エネルギーの重要性について理解できるパーク。

自立×協働型の事業運営

各施設は自律性を維持しつつ、情報、来場者へのサービス提供では施設間が密に連携するパーク。



六ヶ所と 暮そう

青森県六ヶ所村
移住ガイドブック





六ヶ所村って こんなところっ!

人口	10,131人 (令和3年1月1日現在)	世帯数	4,913戸 (令和3年1月1日現在)
面積	252.68km ²		

本州最北部の六ヶ所村

青森県六ヶ所村は下北半島の付け根に位置し、東側は太平洋に面しています。春から夏にかけて吹く“やませ(偏東風)”の影響もあり、年間平均気温は8~10℃と冷涼です。盛夏であっても30℃を超える真夏日は多くはありません。一方、冬は、早ければ11月下旬から降雪・積雪が始まり、遅いときには4月まで雪が残ることもあります。

これらの気候や地勢を活かして、古くから、漁業・農業・酪農業が主要産業として営まれ、近年では、原子燃料サイクル施設をはじめ、国家石油備蓄基地、風力・太陽光発電等のエネルギー関連施設、各種研究開発施設が集積する“エネルギーの村”として知られています。

青森県の野菜収穫量ランキング



自然が育てた絶品!

農産物では、香りや風味が良くシャキシャキとした食感が特徴のゴボウや色白で粘りが強くアクが少ない長芋のほか、ダイコン、ニンジンなどが主に生産されています。

また、漁業では、イカ、サケ、ヒラメなどが水揚げされているほか、酪農では、隣接する東北町とあわせて青森県における生乳生産量の約60%を占める牛乳を生産しています。



産業の変遷

国家プロジェクト「むつ小川原開発」の拠点。我が国を支える重要なエネルギー関連施設や研究機関が立地しており、この地域のポテンシャルを最大限活かし、成長産業の立地と研究開発拠点の整備による「科学技術創造圏の形成」を目指しています。

特に、自然エネルギーでは、約100基の風車や約51万枚の太陽光パネルが設置され、標準家庭約10万世帯の年間消費電力相当分を発電しており、農業・漁業・酪農業とあわせて主要産業の一つとなっています。



人柄

広大な大地と海・山・川・湖沼に囲まれた雄大で美しい自然に育まれ、のんびりとおおらかで真面目な人が多いといわれています。そのような人柄もあり、むつ小川原開発に伴う多くの移住者を受け入れ、交流することで固有の風土を醸成してきました。のんびりといっても内には熱いものを秘めており、伝統を継承し、未来に向かって新たな文化を創ろうと挑戦を続けています。



あしたの森とは



あしたの森Map



*あしたの森MAPはイメージです。距離感や実物はイラストと異なる部分がございます。

※1：常設ではありません。 ※2：今後、馬をはじめ、ヤギなどの動物を飼う計画です。

あしたの森マップイラスト：ないとうあやか

【あしたの森の日々の活動】 持続可能な社会・暮らし・生業を目指す活動と場づくり

あしたの森の自然とのつながりの中で

◎ 農

- 自然栽培 / 不耕起栽培 / 有機農業
- 固定種の採用 / 自家採取
- 半農半Xの実践 / 食料自給率の向上
- 農作物加工による6次産業化実践
- 自家飼料による養鶏や牧畜

◎ 森林

- 間伐材による木工品づくり (楽器 / 家具 / 道具)
- 皮むき間伐 / 馬や滑車による間伐材搬出
- 山の幸をいただく (山菜採りツアー)
- 自然体験の遊びと学び (ツリーハウスづくりなど)
- 100年後の森づくり、森林浴など

◎ 資源エネルギー

- 小型自然エネルギーによるエネルギーの自給
- 自然科学を哲学する「おたのしみ科学実験教室」
- 薪の有効利用 (ストーブ / お風呂 / 石釜 / 炭焼き / 床暖)
- わき水、ため池のある生活 (田畑への水 / 井戸利用)
- 地域のバイオマス資源の利活用

◎ 自分で手作りする暮らし

◎ 馬(動物)と共に歩む暮らし

半農半X

パーマカルチャー

地産地消

暮らし・生業・生き方

つどいの場・学びの場

未来世代の参加

“Think Globally,
Act Locally”

首都圏や全国とのつながりの中で

- ワークショップやイベント / 課外教育活動
- ツーリズム (グリーンandエコ / 民泊 / 観光農園)
- 地域の歴史文化探訪と保全継承活動
- 市民メディアとして活動
- 首都圏などの他地域イベントなどへの出展
- 地場産商品などの保存、伝承活動

世界とのつながりの中で

- フェアトレードの実践と啓発活動
- 国際NGOとの活動連携、交流
- 日本に住む外国人との交流、協働

集落や地域とのつながりの中で

- 集落や地域の農作業などの手伝い
- 地域のNPO・NGO (市民活動) のサポート / 協働
- 地域のお寺や教会などのお手伝い
- じっちゃばっちゃんの知恵袋伝承会
- 寺子屋的なつどいの場、学びの場
- 地元のカフェやお寺でのキャンドルナイト
- 森林療法・森の幼稚園 (福祉・保健・教育活動)
- 聞き書き倶楽部 (伝統文化・暮らしなどの口承)
- 森のコミュニティカフェ・レストラン
- 地域通貨の実践と研究、実用化

*図の中の緑色の文字部分は、計画中のものです (2011年現在)。

【あしたの森の目指すもの】

持続可能な社会・暮らし・生業の実現

● 暮らしと生き方の学びの場

● 世代や立場を超えた地域の寄り合い所

● 食・資源・エネルギーを地域で
つくる、使う、選択する暮らし

● いのちを大切にすること仕事・生業

● 助け合い・分かち合いのある地域

● 異なる国や文化、自然環境と
共存・調和できる多様性社会

実践

創出

発信

参加

協働

【あしたの森の日々の活動】 持続可能な社会・暮らし・生業を目指す活動と場づくり

あしたの森の自然とのつながりの中で

◎ 農

- 自然栽培 / 不耕起栽培 / 有機農業
- 固定種の採用 / 自家採取
- 半農半Xの実践 / 食料自給率の向上
- 農作物加工による6次産業化実践
- 自家飼料による養鶏や牧畜

◎ 森林

- 間伐材による木工品づくり (楽器 / 家具 / 道具)
- 皮むき間伐 / 馬や滑車による間伐材搬出
- 山の幸をいただく (山菜採りツアー)
- 自然体験の遊びと学び (ツリーハウスづくりなど)
- 100年後の森づくり、森林浴など

◎ 資源エネルギー

- 小型自然エネルギーによるエネルギーの自給
- 自然科学を哲学する「おたのしみ科学実験教室」
- 薪の有効利用 (ストーブ / お風呂 / 石釜 / 炭焼き / 床暖)
- わき水、ため池のある生活 (田畑への水 / 井戸利用)
- 地域のバイオマス資源の利活用

◎ 自分で手作りする暮らし

◎ 馬(動物)と共に歩む暮らし

実践
創出
発信
参加
協働

半農半X

パーマカルチャー

地産地消

暮らし・生業・生き方

つどいの場・学びの場

未来世代の参加

“Think Globally,
Act Locally”

首都圏や全国とのつながりの中で

- ワークショップやイベント / 課外教育活動
- ツーリズム (グリーンandエコ / 民泊 / 観光農園)
- 地域の歴史文化探訪と保全継承活動
- 市民メディアとして活動
- 首都圏などの他地域イベントなどへの出展
- 地場産商品などの保存、伝承活動

世界とのつながりの中で

- フェアトレードの実践と啓発活動
- 国際NGOとの活動連携、交流
- 日本に住む外国人との交流、協働

集落や地域とのつながりの中で

- 集落や地域の農作業などの手伝い
- 地域のNPO・NGO (市民活動) のサポート / 協働
- 地域のお寺や教会などのお手伝い
- じっちゃばっちゃんの知恵袋伝承会
- 寺子屋的なつどいの場、学びの場
- 地元のカフェやお寺でのキャンドルナイト
- 森林療法・森の幼稚園 (福祉・保健・教育活動)
- 聞き書き倶楽部 (伝統文化・暮らしなどの口承)
- 森のコミュニティカフェ・レストラン
- 地域通貨の実践と研究、実用化

*図の中の緑色の文字部分は、計画中のものです(2011年現在)。

あしたの森の取組み





















使われない杉を楽器に！楽しい森の活用♪

アフリカン太鼓 ジャンベ づくりワークショップ！

せつかくの大きな杉も使われないのはもったいない！！杉の木工楽器から森に触れてみよう♪♪

詳しくは

東北あしたの森 ブログ

で検索



【ジャンベとは】西アフリカ一帯で伝統的に演奏されている太鼓。パチを使わず素手で叩くもので、叩く位置や叩き方を替え、異なる音を出し分け、色々なジャンルの音楽で楽しめる。

※写真は完成イメージです（講師の実物作品です）。

■ 日時：2015.2.21 土/22 日/28 土/3.1 日

■ 場所：東北あしたの森（青森県東北町/六ヶ所村）

■ 参加費：4日間 20,000 円/人（材料費、指導料、保険料等）※寝食費は含みません。

※部分参加のご相談、開催中の宿泊・食事のご案内など、詳しくはお問合せください。

■ 定員：5名 ■ 講師：藤出浩（サイエンス工房主宰、木彫家）

【プログラム】

- 1日目（21日(土)）杉の木を割る、彫る。
- 2日目（22日(日)）外形の成形、丸太張合わせ。
- 3日目（28日(土)）皮を張る。（ニスを塗る）
- 4日目（3月1日(日)）紐を張る。完成へ。

青森県東北町・六ヶ所から、森と仲良くなる第一歩♪

地元の使われていない木のたのしい活用♪

マイ・ディジュリドゥ づくりワークショップ!

完成後練習して、最終日には、駅舎コンサートをやっちゃいます。これであなたも早速デビュー!?

詳しくは

東北あしたの森 ブログ

で検索



ディジュリドゥとは：「世界最古の管楽器」と言われるオーストラリアの先住民アボリジニの民族楽器。元々は、シロアリに食べられて筒状になったユーカリの木からつくられるもの。

日時：2013.1.19 土/20 日/26 土/27 日

場所：東北あしたの森 (青森県東北町(大池集落)/六ヶ所村)

■参加費：4日間 20,000 円 / 2日間 12,000 円 / 会員は各 2,000 円引き
(※講師料・材料費・保険料 ※その他、部分参加調整、宿泊案内承ります。)

■参加対象 中学生以上 ■定員 各日 5 名 ■講師 前出浩(サイエンス工房主宰)

【プログラム】

- 1,2日目 (19,20日(土日))
間伐材を割る、彫る、貼付ける
- 3日目 (26日(土))
仕上げる(ペイント、デザイン)
- 4日目 (27日(日))
練習/駅舎でコンサート開催♪

【主催・お申込み・お問合せ】NPO東北あしたの森 事務局 担当：山本 ■web：<http://ashitanomori.blogspot.com/>

■事務所：青森県上北郡東北町中村道ノ上353(大池集落) ■Tel/Fax：0175-62-3616 ■Mail：office@ashitanomori.net





AX浄化槽
STC-87

KUMAMON

WAKE
WAKE
WAKE

PIE'S DELIVERY





東北町B&G海洋センター











グローバル・トーク

青森から
世界を
のぞいてみよう

参加無料

日時:平成25年9月28日(土)

13:00 - 15:00

場所:水産ビル7階 大会議室
青森県青森市安方1丁目1-32

プログラム:13:00~14:00 ハフォーマンス
14:00~15:00 体験・交流タイム

詳細は裏面をご覧ください。

申込み : 会場準備の為事前予約をお願いします。
当日参加もOK.

問合せ先 : (公財)青森県国際交流協会
TEL 017-735-2221



ブラシル・カルロスさんの有機栽培コーヒー 試飲販売

粉・豆・インスタント・ドリップバッグ



Traded by: C. M...

北海道産 有機栽培コーヒー



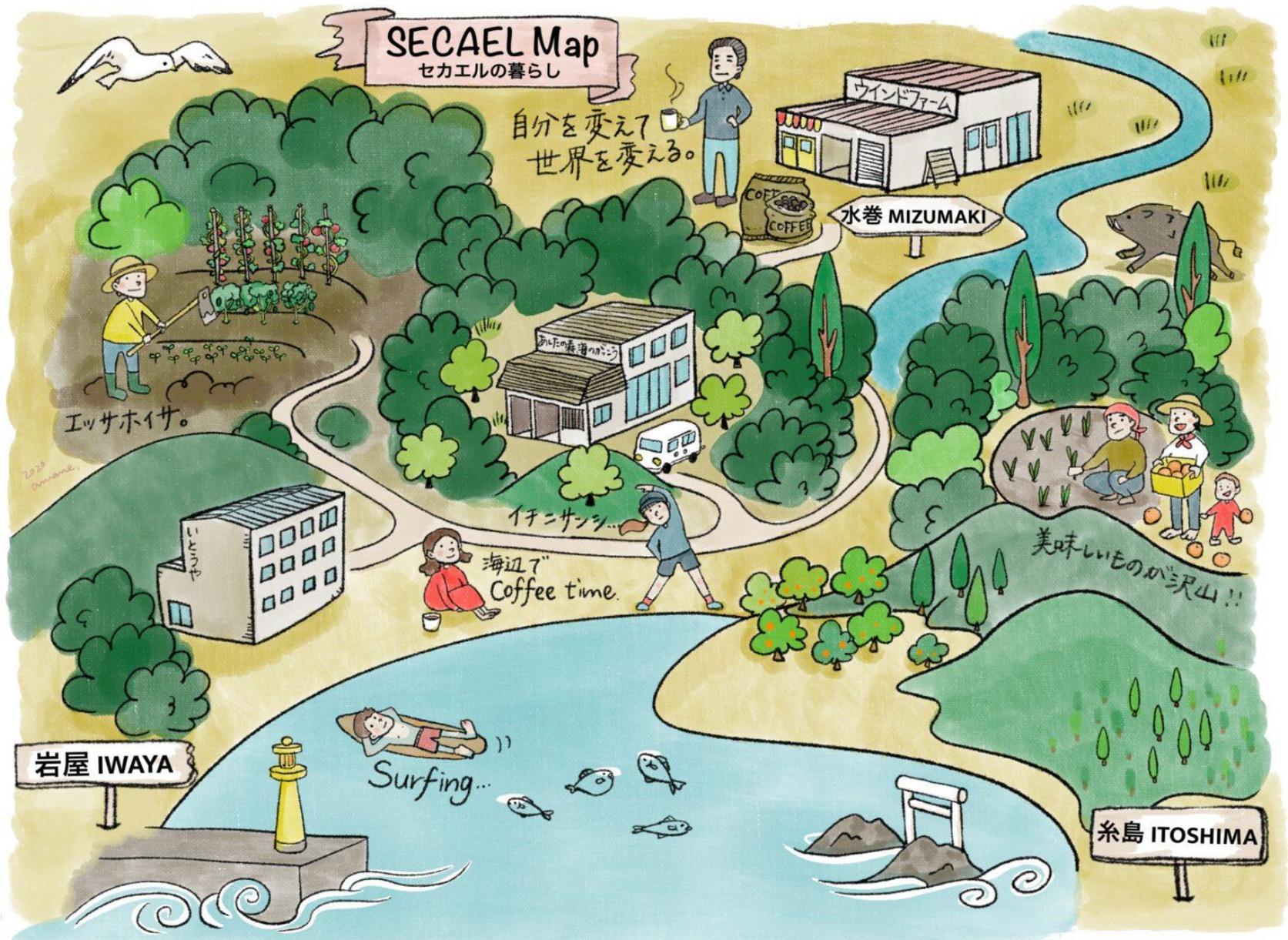
COFFEE



あしたの森のその後

- あしたの森
→ 「あしたの森と海のがっこう」
株式会社セカエル（福岡県北九州市）
- 七戸町 地域おこし協力隊
- 有機農業
- 山本はカフェスローへ

あしたの森と海のがっこう (セカエル)



六ヶ所村で取り組んでみて、暮らしてみても

- ・ 3 1 1 のときの話
- ・ 六ヶ所村の今後について
- ・ 農的生活、オルタナ・サステナブルな暮らし
ひと・土地・資金

ありがとうございました！

カフェスローのお話し

café **Slow** 





森林農業（アグロフォレストリー）

